

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

平成28年省エネルギー基準・非木造（住宅）・・・窓・框ドア・引戸（大部分がガラスで構成される開口部）

当一覧表は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」、及び
一般社団法人 日本サッシ協会ホームページ内「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用窓の簡易的評価による）」に基づいています。

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		開口部の熱貫流率 [W/(mK)]※2				YKK AP対象製品一覧 ※3
			ガラスの封入※1	中空層の厚さ	付属部材無し	シャッター・雨戸付	和障子付	風除室あり	
樹脂製建具 又は 木製建具	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77	・EXIMA77 ・EXIMA37 ・BGE37 ・HOTEL MADO ・BGH67 ・EXIMA77 ・EXIMA37 ・EXIMA77 ・EXIMA37 ・HOTEL MADO ・BGH67 ・EXIMA77 ・EXIMA37 ・HOTEL MADO ・BGH67 ・EXIMA77 ・EXIMA37
				8mm以上10mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89	
				8mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26	
			されていない	14mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77	
				11mm以上14mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89	
				11mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26	
	一般ガラス	されていない	13mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26		
			13mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59		
	単板ガラス	-	-	-	6.51	5.23	4.76	3.95	-
	樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	14mm以上	2.33	2.11	1.99	1.89
14mm未満					2.91	2.59	2.41	2.26	
されていない				9mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	
				9mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	
一般ガラス		されていない	11mm以上	3.49	3.04	2.82	2.59		
			11mm未満	4.07	3.49	3.21	2.90		
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	・YDS-100 ・YDP-100 ・YDBS-100 ・EXIMA32 ・EXIMA31 ・EXIMA31Wb ・EXIMA51 ・BGE31 [GRAF工法] (引違い換気かまち付のみ対応可) ・EXIMA31e ・EXIMA51e ・R's51 ・R's61 ・YBS-100 ・SYSTEMA31 ・SYSTEMA521 ・SYSTEMA 720 ・SYSTEMA31e ・SYSTEMA520e ・YDS-100 ・YDP-100 ・YDBS-100 ・EXIMA32 ・EXIMA31 ・EXIMA31Wb ・EXIMA51 ・R's51 ・R's61 ・YAT-100 ・YBS-100 ・EXIMA31e ・EXIMA51e ・SYSTEMA31 ・SYSTEMA 310 ・SYSTEMA 710 ・SYSTEMA 521 ・SYSTEMA 720 ・SYSTEMA31e ・SYSTEMA 520e ・YDS-100 ・YDP-100 ・YDBS-100 ・EXIMA32 ・EXIMA31 ・EXIMA51 ・R's51 ・R's61 ・YBS-100 ・SYSTEMA31 ・SYSTEMA 521 ・SYSTEMA 720 ・SYSTEMA31e ・SYSTEMA 520e ・YDS-100 ・YDP-100 ・YDBS-100 ・EXIMA32 ・EXIMA31 ・EXIMA31Wb ・EXIMA51 ・BGE31 ・R's51 ・R's61 ・YAT-100 ・YBS-100 ・EXIMA31e ・EXIMA51e ・SYSTEMA31 ・SYSTEMA 310 ・SYSTEMA 710 ・SYSTEMA 521 ・SYSTEMA 720 ・BGS31 ・SYSTEMA31e ・SYSTEMA 520e ・YDS-100 ・YDP-100 ・YDBS-100 ・EXIMA32 ・EXIMA31 ・EXIMA31Wb ・EXIMA51 ・BGE31 ・R's51 ・R's61 ・YAT-100 ・YBS-100 ・EXIMA31e ・EXIMA51e ・SYSTEMA31 ・SYSTEMA 310 ・SYSTEMA 710 ・SYSTEMA 521 ・SYSTEMA 720 ・BGS31 ・SYSTEMA31e ・SYSTEMA 520e
				10mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	
				14mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	
					されていない	7mm以上14mm未満	3.49	3.04	
			7mm未満	4.07		3.49	3.21	2.90	
				8mm以上		4.07	3.49	3.21	
			8mm未満			4.65	3.92	3.60	
				単板ガラス	-	-	-	6.51	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 1.概要と用語の定義」を参照
(http://www.kenken.go.jp/becc/house.html)

- ※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。
- ※2 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率（窓等の大部分がガラスで構成される開口部）の熱貫流率の表及び付属部材が付与される場合、風除室に面する場合の計算式によります。
- ※3 対応窓種によって異なります。

【窓の仕様について】

- 「Low-E複層」とは、2枚の板ガラスと1つの中空層からなるものであり、1枚以上の板ガラスにLow-E膜を中空層に面するように使用しているものをいう。低放射複層ガラスともいう。
- 「Low-E三層複層」とは、3枚の板ガラス（仕切り部材を含む。）と2つの中空層からなるものであり、1枚以上の板ガラスにLow-E膜を中空層に面するように使用しているものをいう（ただし、同一中空層に複数のLow-E膜が面するものを除く。）。
- 「三層ガラス」とは、3枚の板ガラス（仕切り部材を含む。）により構成されるガラスであって、当該ガラスの間に2つの中空層を有するものである。トリプルガラスともいう。
- 「木と金属の複合材料製（建具）」とは、屋外側の建具の大半に金属、屋内側の建具の大半に木を使用した構造をいう。
- 「樹脂と金属の複合材料製（建具）」とは、屋外側の建具の大半に金属、屋内側の建具の大半に樹脂を使用した構造をいう。
- 「金属製熱遮断構造（建具）」とは、金属製の建具で、その枠及び框等の中間部を樹脂等の断熱性を有する材料で接続した構造をいう。
- 「金属製（建具）」とは、アルミニウム合金等の金属で構成された構造のものであり、枠等の一部にプラスチック等を使用した構造のものを含む。

こちらの対象製品一覧は、一般社団法人 住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」に登録済みです。
上表中の商品は、構造・形状等で性能確認が可能であるため、上記ポータルサイトにおける性能確認区分はすべて「J」となります。

各シリーズ共に、勝手口ドア断熱腰パネル付を除く